



あなたにピッタリの学習方法がわかる！

英語学習 診断テスト (exiim)



英語学習診断テストのエクシム(exiim)は、私たち誰もが生まれ持った学習傾向を知ること、強みを最大限に活かしつつ、弱みを課題として克服する学習方法を提案するプログラムです。思考のクセを知ることが、英語上達に必要な不可欠と言えます。これからは、アナタに合った学び方で英語学習に取り組み、英語トラウマから脱却しましょう。



ANALYST TYPE

タカのように
俯瞰的に物事をみて分析



アナリストタイプの特徴

- ・ 整理整頓が得意
- ・ 学生時代、ノートをキレイにとることに満足していた
- ・ 説明するときに数字をよく使う
- ・ よく口に出す言葉は「見通し」「話の展開」「議論の焦点がぼけている」など
- ・ グラフやチャートが大好きで、スライドやスライドや資料に多用する

強み と 課題

- ・ リーディングが得意で長文読解においても点数が取れる
- ・ 単語帳や赤シートを使って暗記するのが得意
- ・ マインドマップやカラーペンを使い情報をまとめることで記憶に定着する
- ・ 動画は英語字幕があるとよく理解ができるが、音声のみだと聞き取れないことがある
- ・ 文書を作成する際、スペルが気になる
- ・ 発音がどうしても日本語発音になってしまう

オススメの学習方法

難しいビジネス洋書でもスラスラと読めてしまう一方で、リスニングや発音については点数の伸びに苦労するアナリストタイプ。そんなアナタは計画を立ててコツコツと実践していくのが得意なので、まずは、1ヶ月の学習計画を作りましょう。

リスニングは聞いているだけでは上達することはありません。必ず音声を聞きながら、根気よくテキスト読みを続けることで、聞こえていなかった音が聞こえてくるようになります。発音については、どうしても読みにくい音をあえて克服するより、読みやすい音に取り組むことで上達のスピードが進みます。類語を上手に取り入れながら英語学習を続けましょう。

①リーディング

仕事や興味のある分野について書かれた翻訳本の原著、ウェブマガジン、ニュース記事などを読む。気に入った箇所をノートに手書きで、繰り返し書き写す。

②ライティング

語彙を増やす場合は①で読んだ内容から、覚えたい単語を書き写し、これらの単語を使って読んだ内容を要約する。週10単語、30単語と自分で目標を決めて達成率を数値化し、毎週書き留めることでモチベーションのキープにつながる。

③スピーキング&リスニング

テキストを含む音声教材を用意し、音声を聞きながらテキストを音読する。
また、②で作成した要約を声に出して読み、つかかると単語や読めない単語は同義語・類義語で置き換える。

④発音

発音記号、フォニックス、リンキングなど発音に関連するルールを論理的に理解し、繰り返し練習することで克服できる。